

刈り取りに向けた準備 適期の刈り取り判断について

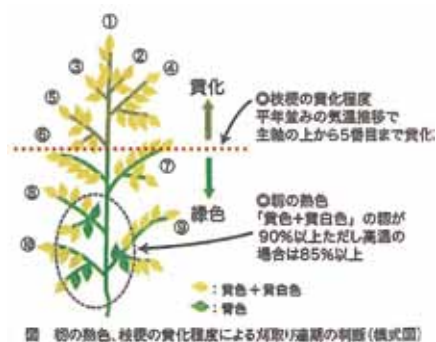
刈り取り時期は、出穂後日数や積算気温を参考に、枝梗や籾の黄化程度をよく観察し総合的に判断しましょう。

■判断の目安

①出穂後の日数	早生種（あきたこまち等）：出穂後45日頃 中晩生種（めんこいな・ひとめぼれ等）：出穂後50日頃
②出穂後の積算気温	早生種：950～1050℃（1100℃を超えると胴割粒増加） 中晩生種：1050～1150℃（1200℃を超えると胴割粒増加）
③出穂後の積算日照時間（特に日照不足年）	収量水準540kg/10a（全籾数28～30千粒/m ² ）：190～255時間 収量水準570kg/10a（全籾数30～32千粒/m ² ）：200～265時間 収量水準600kg/10a（全籾数32～34千粒/m ² ）：215～280時間
④枝梗の黄化程度	主軸の上から5番目の枝梗まで黄化した頃
⑤籾の黄化程度	最終的には籾の黄化程度90%で決定

○出穂期別積算気温到達予想日（9月5日現在）

出穂期	能代アメダス				
	950℃	1000℃	1050℃	1100℃	1150℃
8月1日	9月12日	9月15日	9月17日	9月19日	9月22日
8月5日	9月17日	9月20日	9月23日	9月25日	9月28日
8月10日	9月23日	9月26日	9月29日	10月1日	10月4日
8月15日	10月1日	10月4日	10月7日	10月9日	10月12日



※9月6日以降は、平年値を使用

■収穫・乾燥・調製作業の留意点

- 収穫時の籾水分は25%以下が望ましいため、作業時間帯は稲体が乾燥している午前10時～午後5時頃に設定しましょう。
- 高水分の籾や活青米の多い籾等は、籾含水率20～18%まで低下した時点で乾燥機を休止し、籾全体のテンパリングを行ってから仕上げ乾燥する二段乾燥を実施しましょう。
- 米選機の網目は1.9mmを基準とし、整粒歩合80%以上の高品質米をめざしましょう。

平成31年度農業夢プラン事業・畑作等拡大総合支援事業(能代市)要望受付が始まります。

J Aでは農家へ導入予定機械・施設等の見積書作成とカタログを準備しながら対応いたしますので是非、夢プラン事業・畑作等拡大総合支援事業での機械・施設導入を希望されています農家の方へご相談くださいようお願い申し上げます。

相談場所：農業機械は農機課、施設（ハウス）は経済課へ
連絡先：農業機械課 58-3949 経済課 55-0777

農業夢プラン事業（県単事業）

概要：畑作用機械・施設（ハウス）等への要望受付
補助率：7/12（約58%）以内 水稲用は対象外になります
申込期日：10月1日（月）

畑作等拡大総合支援事業（能代市単独事業）

概要：畑作用機械・施設（ハウス）等への要望受付（トラクターも対象）
補助率：2/5（40%）以内 水稲用は対象外になります
申込期日：10月31日（水）

詳しい内容につきましては能代市環境産業部農業振興課（89-2183）へご連絡ください。